

大学体育の教員は どのような人材が求められているか

小林 勝法

(文教大学教授・(社)全国大学体育連合専務理事)



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

養成と採用

大学院で養成



日本体育学会等
全国体育系大学学長・学部長会

個別大学が採用



全国大学体育連合



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

大学教員の処遇

順位	職業	年収(万円)	年齢(歳)
1	航空機操縦士	1,199	43
2	医師	1,169	40
3	大学教授	1,112	57
4	記者	931	39
5	大学准教授	872	46
6	不動産鑑定士	803	42
7	歯科医師	750	37
8	高等学校教員	716	44
9	大学講師	709	43
10	獣医師	661	38

世帯平均所得 **538万円**

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」平成24年2月発表

高学歴ワーキングプア

- 鷺田小彌太(2001)『新大学教授になる方法』(ダイヤモンド社)
- 水月昭道(2007)『高学歴ワーキングプア「フリーター生産工場」としての大学院』(光文社新書)
- 榎木英介(2010)『博士漂流時代「余った博士」はどうか?』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)

正規サラリーマンの生涯賃金

3億円



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

講演の内容

1. 大学院の状況

大学院生数・研究科数の推移

大学院修了者の就職状況

2. 教員公募状況

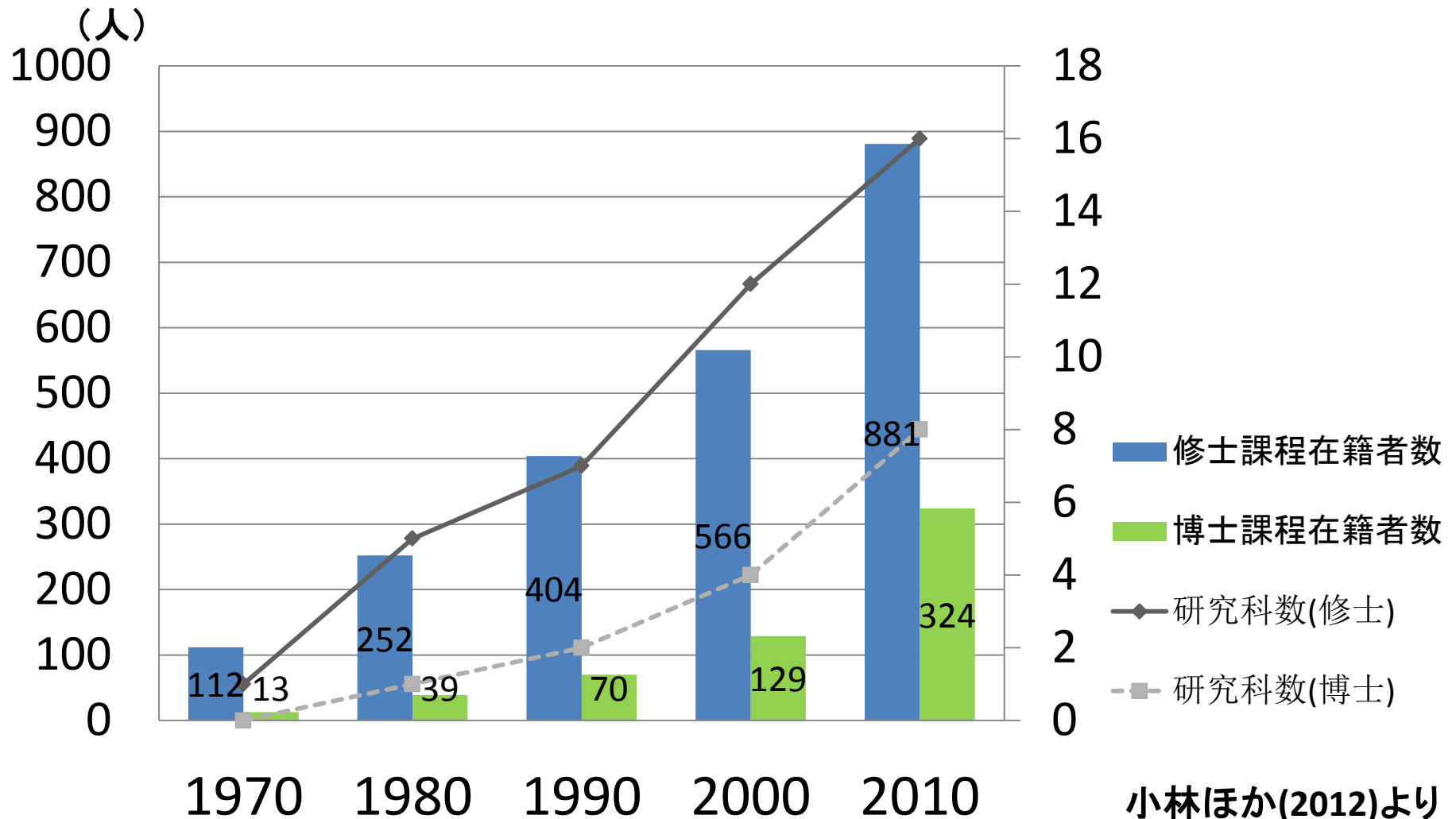
公募数の推移

公募条件：任期の有無、学位、専攻分野、模擬授業
需給の見通し

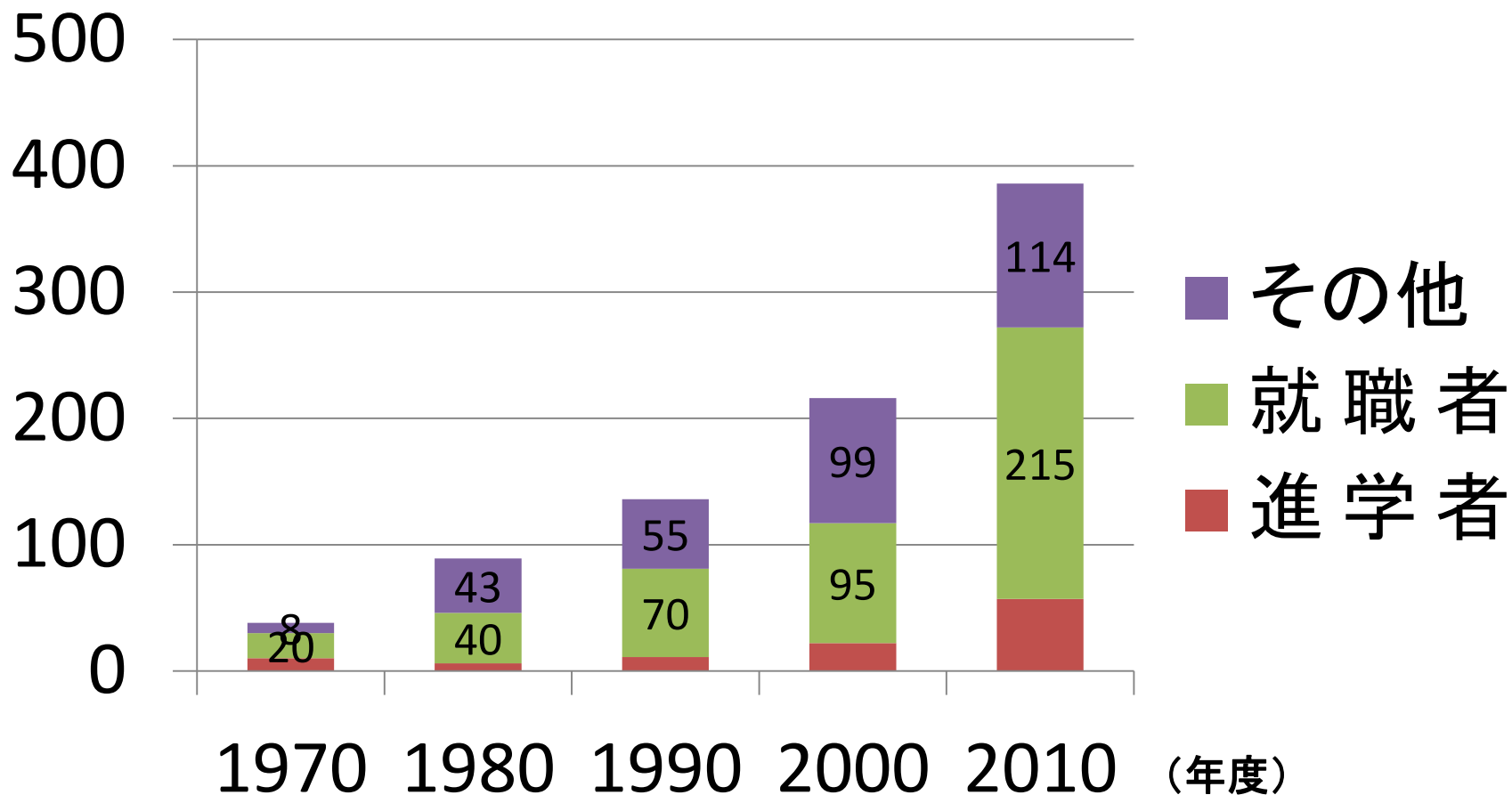
3. 大学教員職への準備

TA、プレFD(大学教員準備教育)、大体連研修会

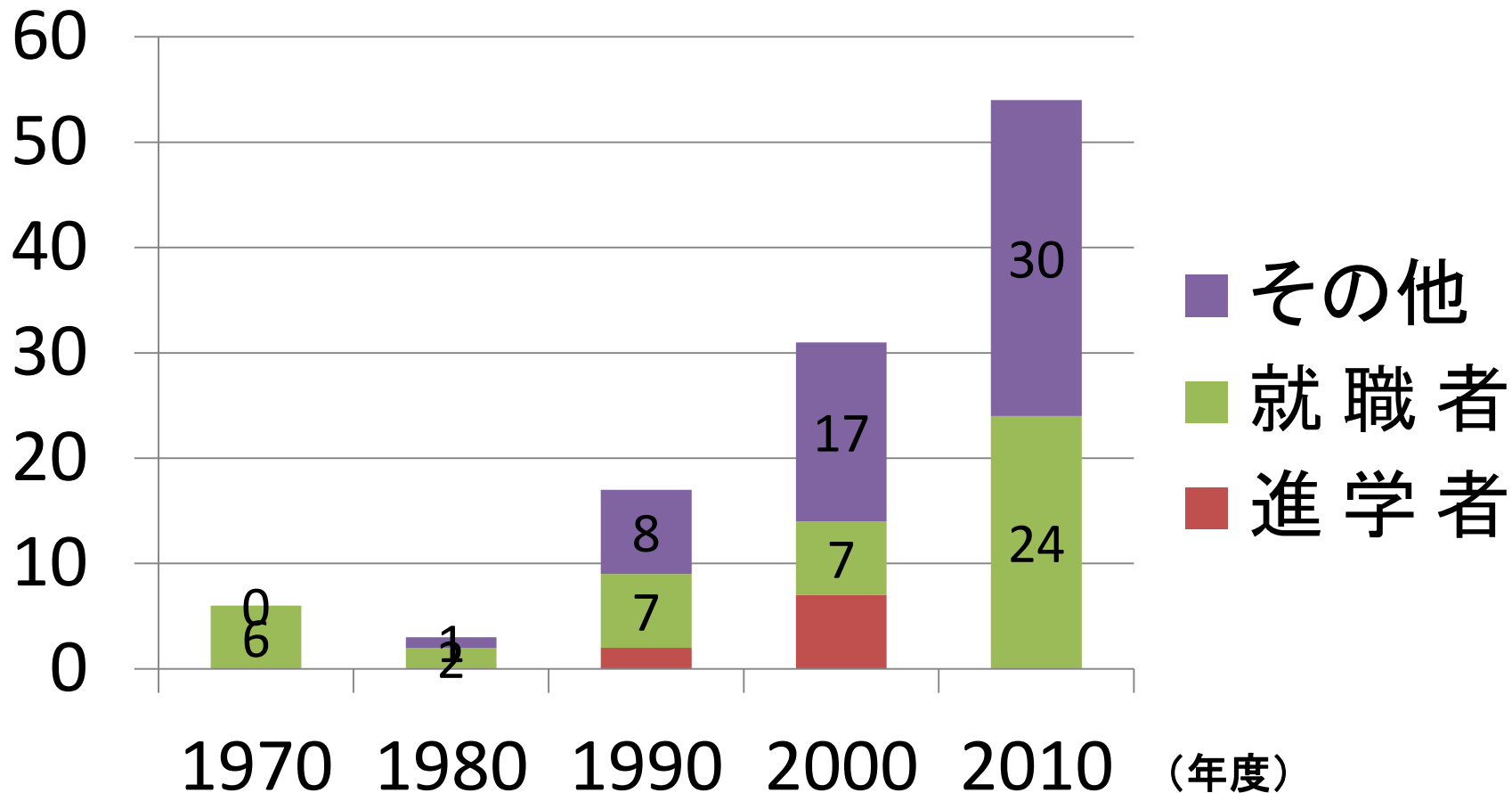
体育学専攻の大学院の推移



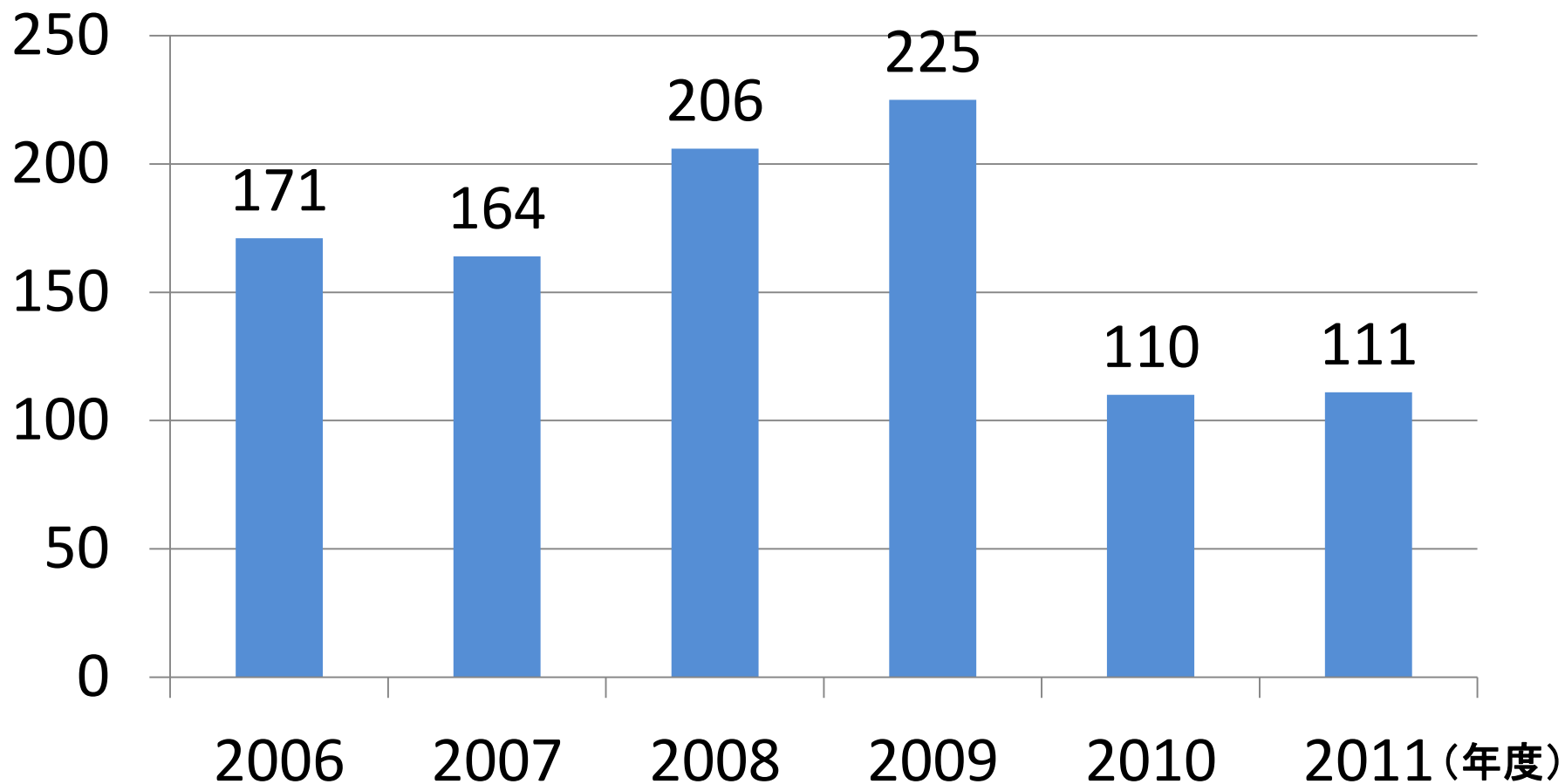
修士課程の進路別卒業生数



博士課程の進路別卒業生数



大学教員公募数(JREC-IN)の推移

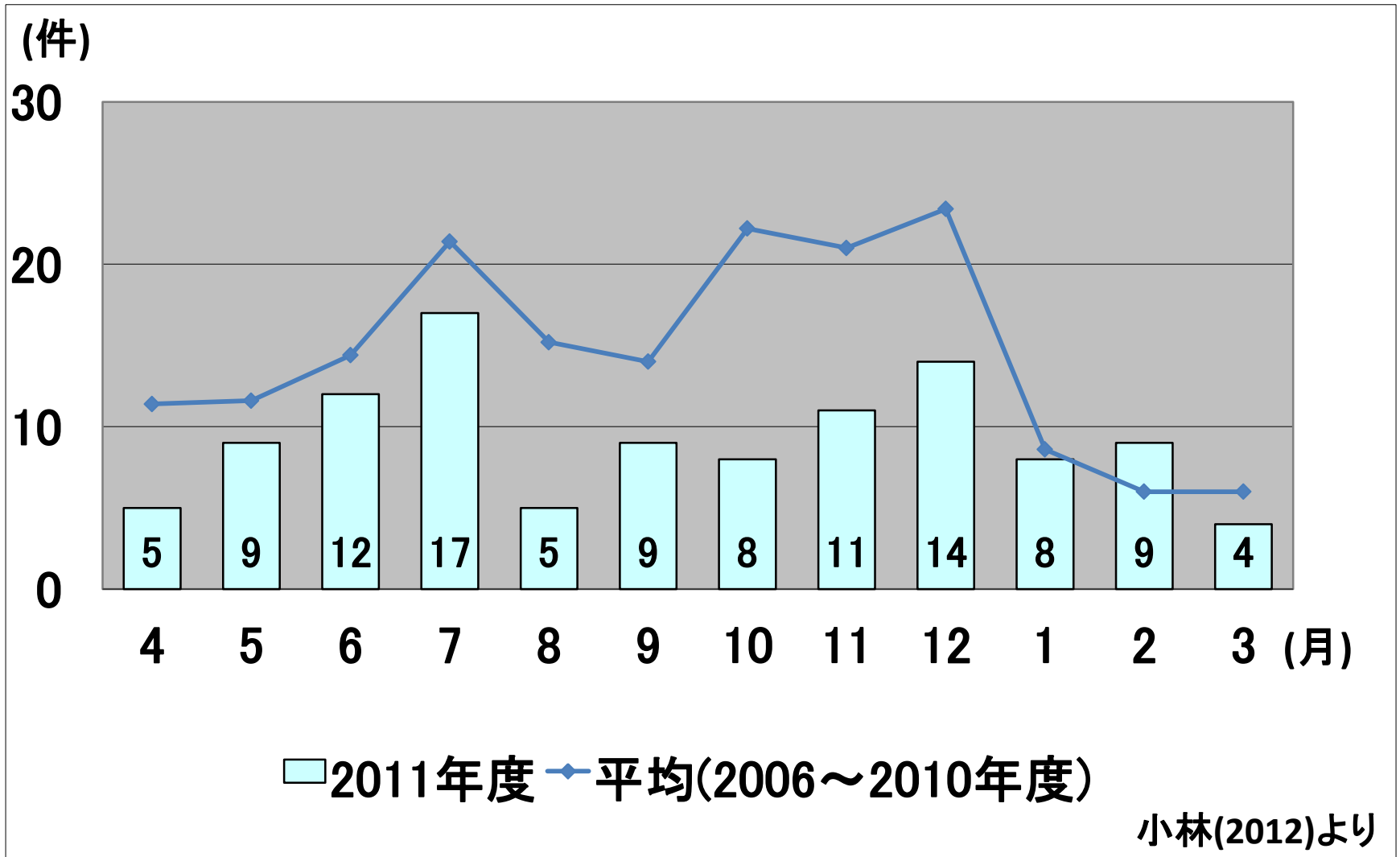


小林(2012)などより

大学教員募集の方法

	国公立大学	私立大学	短期大学	合計
n=	22	95	21	138
自校ホームページ	86.4	51.6	52.4	57.2
JREC-IN	54.5	45.3	52.4	47.8
全国大学体育連合ホームページ	22.7	25.3	4.8	21.7
体育系大学院などに郵送	45.5	20.0	0.0	21
その他の方法	0.0	7.4	0.0	5.1
公募しない	0.0	8.4	4.8	6.5
公募するかどうかは状況による	0.0	34.7	47.6	31.2

大学教員公募数(月別)



大学教員採用の見込み

今後5年間に予定されている

退職教員数 後任補充の見込み

2008年度調査 約150人 約78%

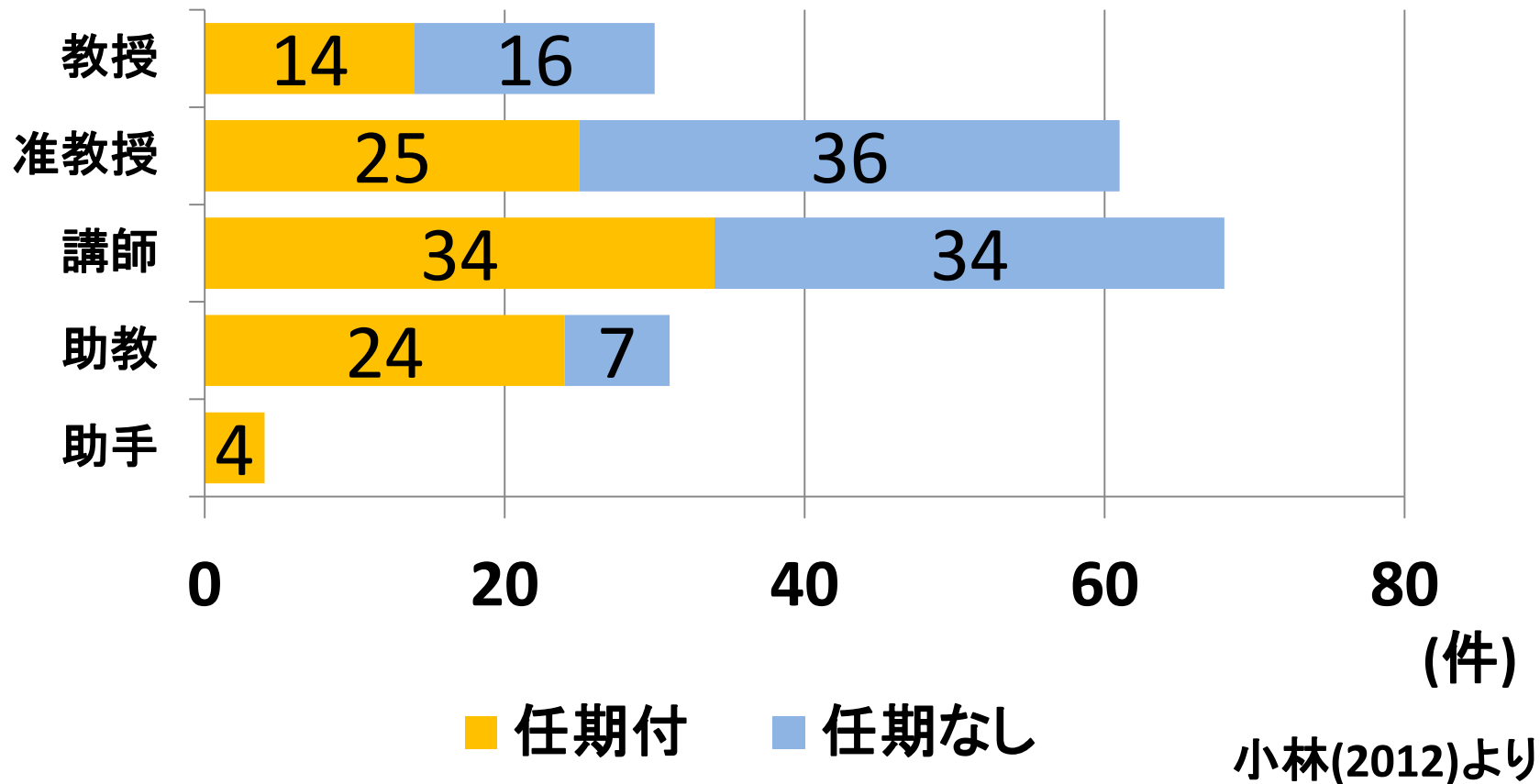
(118校回答、有効回答率26.6%)

2010年度調査 約133人 約70%

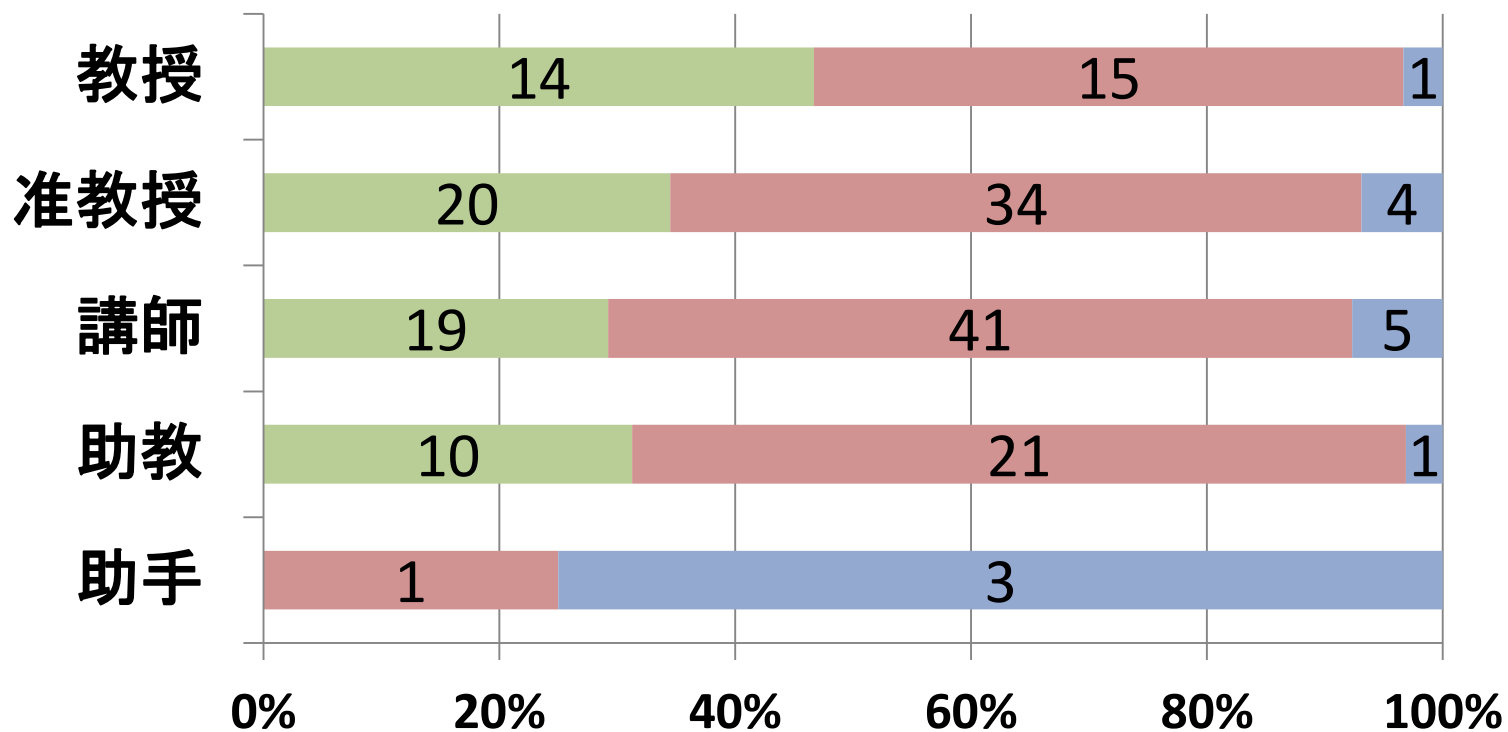
(103校回答、有効回答率23.2%)

『大学・短期大学の保健体育教育実態調査報告書』
(2008年度版および2010年度版より)

大学教員公募の採用条件1/4



大学教員公募の採用条件2/4



■ 博士 ■ 修士 ■ 学士・短期大学士 小林(2012)より

大学教員公募の採用条件3/4

研究分野別公募数(合計225件)

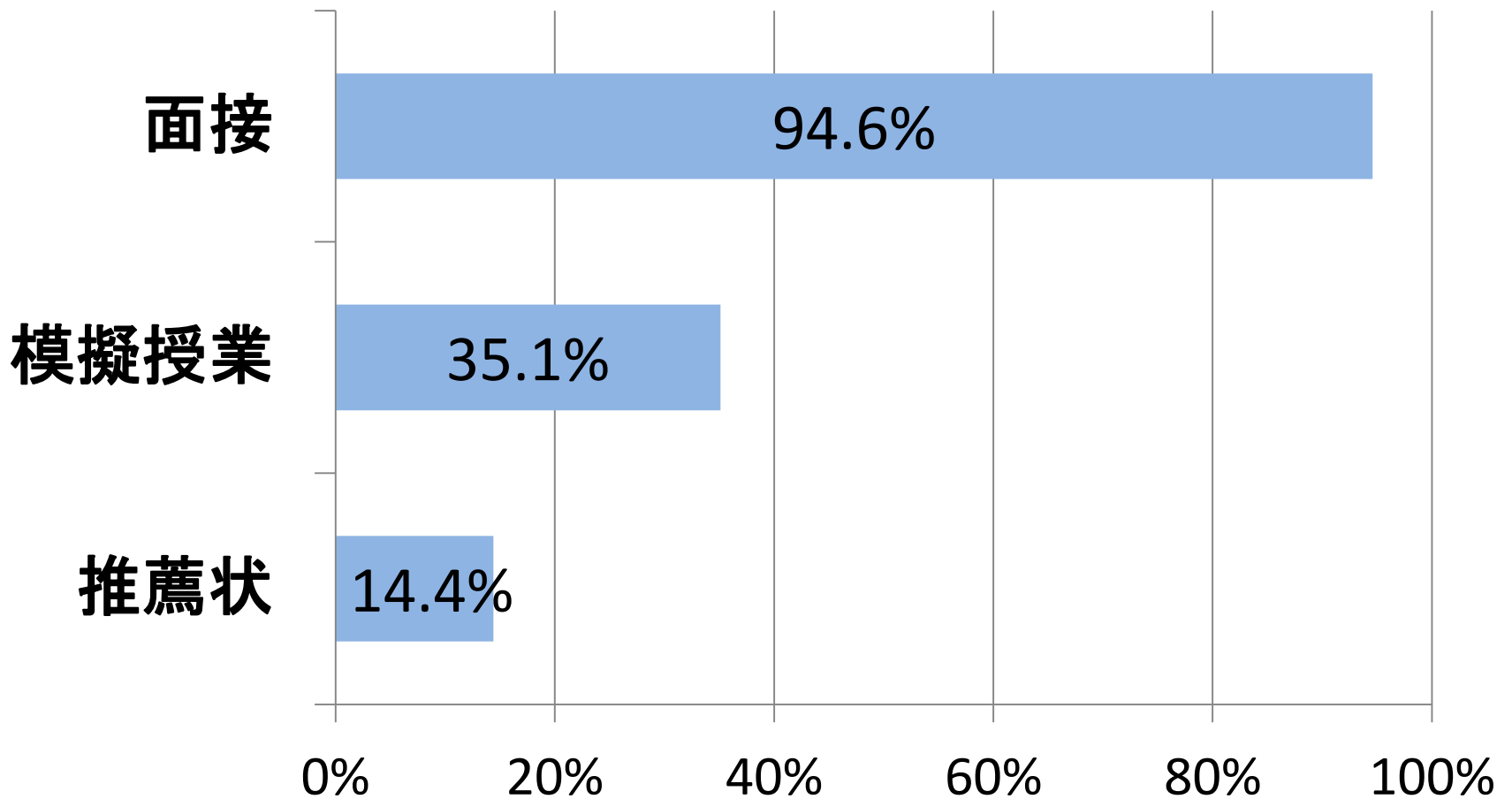
体育哲学	2	体育方法	6
体育史	4	保健	4
体育社会学	8	体育科教育学	17
体育心理学	3	スポーツ人類学	1
運動生理学	7	アダプテッド・スポーツ 科学	2
バイオメカニクス	6	介護福祉・健康づくり	1
体育経営管理	9	スポーツ栄養	4
発育発達	1	幼児体育	11
測定評価	0	その他	139

大学教員公募の採用条件4/4

- 専門実技種目
- 「バレーボール」(15件)
- 「水泳」(13件)
- 「陸上競技」(12件)
- 「バスケットボール」(11件)
- 「器械運動(体操)」「スキー」「ダンス」(9件)

小林(2012)より

大学教員公募の審査方法



大学教員職への準備

- 大学院教育改革
(TA、プレFD(大学教員準備教育))
- 大体連の研修会
- 競技団体での研鑽、資格取得



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

大学院に求められる人材養成機能

- ①創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ**研究者等の養成**
- ②高度な専門的知識・能力を持つ**高度専門職業人の養成**
- ③確かな教育能力と研究能力を兼ね備えた**大学教員の養成**
- ④知識基盤社会を多様に支える**高度で知的な素養のある人材の養成**

中央教育審議会答申「新時代の大学院教育－国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて－」(2005)

大学教員の養成

「大学院における**大学教員養成機能(プレFD)**の強化を図る」

中教審答申「学士課程教育の構築に向けて」(2008)

「**プレFDの促進とTAの充実**」

第2次大学院教育振興施策要綱(2011)

実践事例：筑波大学や名古屋大学、京都大学等
夏目達也ほか(2010)『大学教員準備講座』



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

採用側の懸念：教育能力

	初任者教員	修士課程	博士課程
--	-------	------	------

n=37

n=448

n=69

非免許

19%

42%

40%

非体育

22%

22%

23%

小林勝法ほか (2011)より

採用側の懸念：教育意欲

有効回答：体育学専攻の10大学大学院（12研究科・専攻）の517人の大学院生

保健体育の教員免許取得者、体育専攻の方がそうでない者より大学体育教員としての教育に対する意欲が統計的に有意に高い。

大学教員になるための準備をしたい

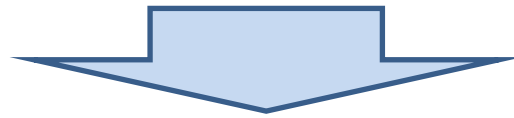
実技指導の種目を広げたり、指導能力を高めたい

大学教育の目的や役割について学びたい

小林勝法ほか (2011) より

大体連の研修会

- 大学体育指導者全国研修会
- 大学体育指導者養成研修会
- 支部研修会
- 開催支援研修会



大学体育研修精励賞



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

プレFD教材開発

- VODで開発予定
- ウェブサイトで無料公開
- 内容：
授業設計、教授法、学生指導、成績評価、
高等教育論、大学教員のライフコース



公益社団法人

全国大学体育連合

Japanese Association of University Physical Education and Sports

参考資料

- 小林勝法・山里哲史(2007) 大学保健体育教員の養成・確保に関する調査, 大学体育学, 4号, pp.57-64
- 小林勝法・奈良雅之・木内敦詞・嵯峨寿(2011a) 大学における体育新任教員のFDの実態と意識, 大学体育, 98号, pp.115-123
- 小林勝法・木内敦詞・嵯峨寿・奈良雅之(2011b) 体育学専攻の大学院生を対象とした大学教員準備教育に関する調査, 大学体育学, 9号, pp.109-116
- 小林勝法(2012) 2011年度にあった体育・スポーツの教員・研究者募集の状況, 大学体育, 99号, pp.184-187
- (社)全国大学体育連合調査・研究部(2009)『2008年度 大学・短期大学の保健体育教育実態調査報告書』
- (社)全国大学体育連合調査・研究部(2011)『2010年度 大学・短期大学の保健体育教育実態調査報告書』